



新聞まさひこ通信

あけぼの曙

公明党福岡県議団 会報
発行責任者
福岡県議会議員
新聞 昌彦
福岡市早良区曙2-1-35
Vol.52、53合併号
平成24年1月2日発行

県政報告

青パトの任意保険 集団割引が可能に

12月12日の一般質問で現在加入している青パトの任意保険料を安くするために、集団(団体)割引制度が利用できるシステムをつくるよう知事、警察本部長に提案しました。

青パトは、警察署に登録され、県内で1422台(11月末現在)が活躍しています。集団(団体)割引制度は、①受け皿の団体が必要②10台以上の青パトが加入することが条件。

私は、知事と警察本部長に、県防犯協会連合会と地区防犯協会が一体となって青パトの受け皿となるよう提案しました。

知事、警察本部長は、県防犯協会連合会、地区防犯協会が受け皿となるよう働きかけてまいりたい。と答弁しました。



グリーンアジア国際戦略総合特区が国指定

12月22日、県と北九州市、福岡市が三者共同で国に申請していた「グリーンアジア国際戦略総合特区」が「総合特別区域法」に基づく「国際戦略総合特別区域」に指定されました。

会見で小川知事は「三者がそれぞれの強みを持ち寄ることで骨太なものとなる。県と両政令市、経済界等が力を合わせ、アジアのゲートウェイという地の利を活かして日本再生に大きな役割を果たしていきたい」と述べました。

例えば、有機EL(エレクトロルミネッセンス)

有機ELで「あかり」が変わる。
[低電力、面で光る、厚さ1mm、曲がる……]

レアメタルを使用しない、世界最高の発光効率を有する第三世代の有機EL素材の実用化、製品化を実現。研究・開発のセンターを福岡市西区に整備。

●実現すると十分の一の価格で製品化できるため世界市場に打って出ることができる。

